

C-1 指導案・実践内容2-(1)

1 題材 自分で昼食の準備をしてみよう

2 本時の学習

(1) 題目 自分で「サンドイッチ」を作ってみよう

(2) 本時のねらい

- ・準備から後片付けを含めてひとりでサンドイッチ作ることができる。(ひとりで調理) 【技能・表現】
- ・分担された作業が行える。(グループ調理) 【技能・表現】

(3) 準備、教材等

食材 (パン、卵、レタス、きゅうり、トマト、マーガリン、マヨネーズ)、プリント (サンドイッチの作り方)、写真カード (材料、手順等)、文字カード (表題、手順、生徒名)

(4) 本時の展開

時間	学習活動		指導・手だて・支援		評価規準
5	1 前時の学習内容の確認をし、本時の学習内容を知る。		・文字カード(「今日のメニュー」)と写真カードを使い、視覚にも訴え、イメージを持てるよう配慮する。		
5	2 ひとりで調理をするグループとグループで調理するグループに分かれる。		・グループで調理するグループにサンドイッチの作り方のプリントを配付し、目を通すように指示をする。 ・ひとりで調理するグループに食材を分ける。		
50	ひとりで調理	グループ調理	ひとりで調理 (生徒 ABCF)	グループ調理 (生徒 EFGHI)	・準備から後片付けを含めてひとりでサンドイッチ作ることができる。(ひとりで調理) ・分担された作業をきちんと行える。(グループで調理)
	3 各自で材料道具等の準備を行う。	3 サンドイッチの材料、作り方を知る。	・材料の準備に戸惑う場合は声かけを行う。 ・他の人が準備したものを勝手に使うことがあれば声かけを行う。	・材料、作り方を写真カードと文章の双方で示し、全員が見通しを持てるよう配慮する。	
	4 サンドイッチの調理をする。	4 自分の分担する作業について知る。	・危険な場合には即声かけを行う。少しの失敗などは見守る。生徒から質問があった場合は、最小限答える。	・一人でする場合も念頭に置きながら、今日の分担を決められるよう、配慮する。	
	5 後片付けをする。	5 サンドイッチの調理をする。		・適切な切り方、扱い方が身に付くように指導する。	
	6 終わったら報告し反省する。	6 後片付けをする。	・プリントによって安全、後片付け、作り方について振り返る。きちんと振り返ることができるように個別に対応する。 ・プリントをしながらひとりで留守番した場合もできるか問いかける。	・ゴミの分別を含め、適切に後片付けができるよう、指導する。	
	10	7 試食をし、お皿の後片付けを行う。		・自分で食べられない場合は、どうしたらよいか考えさせるよう声かけを行う。	
5	8 教室全体の掃除を行う。		・ほうきと雑巾により床の掃除を行う。 ・Aさん、Dさんなど掃除に対して消極的な生徒に対しては具体的に掃除する場所、方法を指示する。		
5	9 今日の学習内容の確認と次回の予告を聞く。				

